

2023
4月
No.661

かみきた
広報

かみきたやま



□ 主な内容

令和5年度施政方針	P 2・3
令和5年度上北山村一般会計予算の概要	P 4・5
令和5年3月定例村議会一般質問	P 6
庁内異動等	P 7
やまゆり保育園新園舎完成	P 8
第8回大台ヶ原マラソンinかみきた	P 9

4/10 上北山村やまゆり保育園入園式

村の出来事	P 10・11
お知らせ	P 12・13
年金だより・奈良県医師会健康情報	P 14
診療所だより	P 15
村工事入札結果	P 16

—— 毎月11日は「人権を確かめあう日」 ——

令和5年度 施策方針



山室 村長

私の政治信条につきましても、豊かな村づくり、住み易く、住んで良かったと思える村づくりを政策の根底に据え、道筋として、村民個々の暮らしの安定とそれを担保する村経済の基盤づくりを目指し、地場産業の創出と振興、併せて住民福祉の充実を掲げています。

地場産業の振興については、従来からの林業や建設業に加え、観光産業を大きな柱とし、各々の産業を有機的手法で繋ぐ事で、新たな展開となる地場産業の創出を目指していきたいと考えています。他方、住民福祉につきましても、地域住民と行政とが協働して、より暮らしやすい地域づくりを目指します。

■観光業について

基幹産業である林業の活力が未だ戻らない中、上北山村の大自然を生かした観光業に光を当て、村経済の活性を図っていく方針です。

その一端として、開業して3年を迎えたフォレストかみきたと、令和5年度運営開始の和佐又ヒュッテとを合わせ、上北山村の魅力発信していきたいと考えています。まずは雇用場所の確保、創出に主眼を置き、また小規模であるうと村内他業種に経済的波及効果を及ぼし、村民の方々にも享受、実感して貰えるような取り組みを形作っていきます。

具体的な例を挙げれば、地元でとれた野菜、魚、ジビエそして工芸品などを積極的に発掘し販売していく機能をより明確に持たせ、村経済の一助と為すことです。

他方、他業種について多々あるわけですが、その中で、建設業関係においては観光施設の整備に加え、登山道整備や林道整備、森林整備も観光業に大いに関係する事柄であり、整備事業によりフロー効果も見込んでいます。

その他、漁業関連、物品販売業、ダム湖利用業種、宿泊業等々、それぞれに連携することで、相乗効果を派生させ、上北山村観光戦略の底上げを図りたいと考えています。連携に向けての調整役として、行政側では企画政策課を中心にそれらに取り組みしたいと考えています。令和5年度実施事業を具体的に申し上げます。一点目は観光業において、当村の観光の柱である大台ヶ原と和佐又山を合わせ観光の両翼と為す方針についてです。

先ずは、冬の大台ヶ原利用、ドライブウェイ利用ですが、当該道路は令和4年度に奈良県との重複路線の認定を受け、今後の道路使用については以前より簡便化されることとなりました。より利用の幅が広げられ、5年度における利用を一步進めたいと考えています。

一方の和佐又エリアは現時点では6月末の竣工を目指し、鋭意努力をしている最中ですが、運営については本年年初より主立つスタッフを揃え運営について協議を行っており、開所に向けて準備中

あり、冬場も含めたオールシーズン利用を計画しています。

二点目は、白川又流域の観光利用についてですが、二か所の大きな道路決壊については、一か所は4年度に復旧を済ませ、5年度は残る一か所を復旧させて、奥へと続く林道の回復を図ります。白川又川流域の開発、つまり大規模な天然林の伐採搬出事業は大正時代に行われ、それからおよそ100年が経ち、人工林となっていない林分は天然更新がなされたと解釈しています。当然、生態系も維持されていると推測され、結果的に豊かな生物相を保っていると考えられ、生態系の観察や新種の生き物発見の可能性等、ロマン溢れるエリアとなり得ると確信しており、観光資源としてポテンシャルの高いエリアだと考えています。

三点目は北山川の利用についてですが、漁業組合の方々と協議の場を設け、利用にはご理解を頂いていますが、法律等の制約もあり、利用促進への可能性について検討中です。今後はもう一步進めて

積極的利用方法を模索したいと考えています。

四点目は、上北山村の風景をより美しくして、住民自身が心む風景づくりを行い、余禄としてその風景を観光にも役立たせたい方針ですが、5年度においては、獣害対策をより強力に推し進め、休耕地や耕作放棄地の再生利用推進を進めたいと考えています。これらにより休耕地や耕作放棄地のような風景を少しでも減らし、上北山村らしい風景の現出に努めていきたいと思えます。

■林業について

当村において林業協議会を母体とした林業団体の設立を令和5年度当初に予定しています。林業従事者を母体とした組織としては、吉野きたやま森林組合が既にあるわけですが、吉野きたやま森林組合においても林業界の共通課題である人材不足は否めず、結果的に上下北山両村の林業事業全般をカバーしきれない部分があると認識しています。

ですから、このカバーしきれない業務を補完していく役割と村独自の林業施策を

実行していく組織として新たな団体の設立を考えています。今後は、この団体に林業と言った枠組みに捉われず、多岐にわたる森林利用についても提言して貰い、上北山村の森林行政の活性化と充実に努めていきたいと考えています。

一方で、小規模林家の意向調査によりますと、自身の高齢化や後継者難により所有林を手放したいとの結果も出ています。ある程度まとまった面積なら売買例もあるようですが小規模面積ではなかなか買い手が付かないと聞いています。今後はそのような山林を村あるいは当団体が購入して林業従事者の就労の場として利用していくのも森林の保全という観点から重要であると考えています。

■建設関係について

当村の土木工事発注に関しては、林道及び村道の整備事業、災害復旧工事等につき、その必要性から前年度並みの事業を予定しています。

村工事に関して言えば、従前からの土木工事と併せ、観光施設の整備や観光振興と林業振興を兼ねた作業道の整備事業を計画して、少しでも

受注機会の拡大を図っていきたいと考えています。

その中で、白川河合対岸道路の作設を令和4年度において河合側から一部着手を致しました。今後、白川側からも着手して両端施工を目指しています。

問題は、河合側からでは中谷工業プラント対岸の箇所は高い岩盤が露出して施工困難であり、この部分については、より専門性の高い地元建設業者に委ねる必要があるかもしれません。

一方の白川側起点についても既設の労務対策道が狭隘である事に加え、山側に法面保護として格子枠ブロックが施工されており、難工事が予想されます。

しかし、白川地区住民の悲願である「せめて軽トラックが通れる道を作って欲しい」という強い要望にお応えする意味でも、事業の推進を進めていく所存です。

また白川側起点から先に二か所のつり橋がかかっており、この箇所も難工事が予想されます。当初の想定ではつり橋の手前から谷を上る形で大きく迂回して谷を横断する

つもりでしたが、谷の両サイドは硬い岩盤が露出しており、岩盤切り取り作業は難工事となると想定されます。このことから、軽トラックが通れる程度のつり橋の架橋も考えています。

また、国道169号の整備については、令和4年度に重要物流道路の指定を受け、新たな段階に入りました。今後は尚一層、当村と川上村、下北山村の三村の連携を深め、改良促進の成果を出すべく行動を起こしていきたいと思えます。

■住民福祉について

一つ目として、運用開始から三年を迎えるタブレット端末の更なる利用促進を再度検討したいと考えています。

具体的には、高齢者の見守り機能の付加、村民の皆様のご意見の集約等ですが、まずはタブレット配信について再度整理をしていきます。

また、高齢者の見守り施策として、希望者によるスマー トバンドの装着を試験的に取り入れ、計測結果をオンライン診療に生かせないか検討したいと考えています。

二点目として、村が運営し

ているコミュニティバスや診療所への送迎、生活支援バスや温泉送迎バス等、交通手段の管理を一元化してより利便性の高い地域交通ネットワークの構築を考えています。令和4年において検討された結果を今後実施していきます。また、5年度においてもシステムの検証、改善を行い、地域交通の利便性を高めていきます。

三点目としては、住民の困りごとに対処する部門を再度、確認整理して、より一層、住民に寄り添える行政の構築を目指したいと考えています。

因みに、地域住民からの意見を頂く目的で、村政目安箱の設置を計画しています。

四点目として、住民福祉における衣食住のうち住環境については、公営住宅の水洗化を更に進め、令和5年度は桜の平団地の6棟を施工します。これにより、残りは原口団地と大平瀬団地、西原木造団地となり、老朽化した住宅の建て替えも含め、令和5年度にその方向性を定

めたいと思います。

■空き家対策について

従前より空き家コンシェル

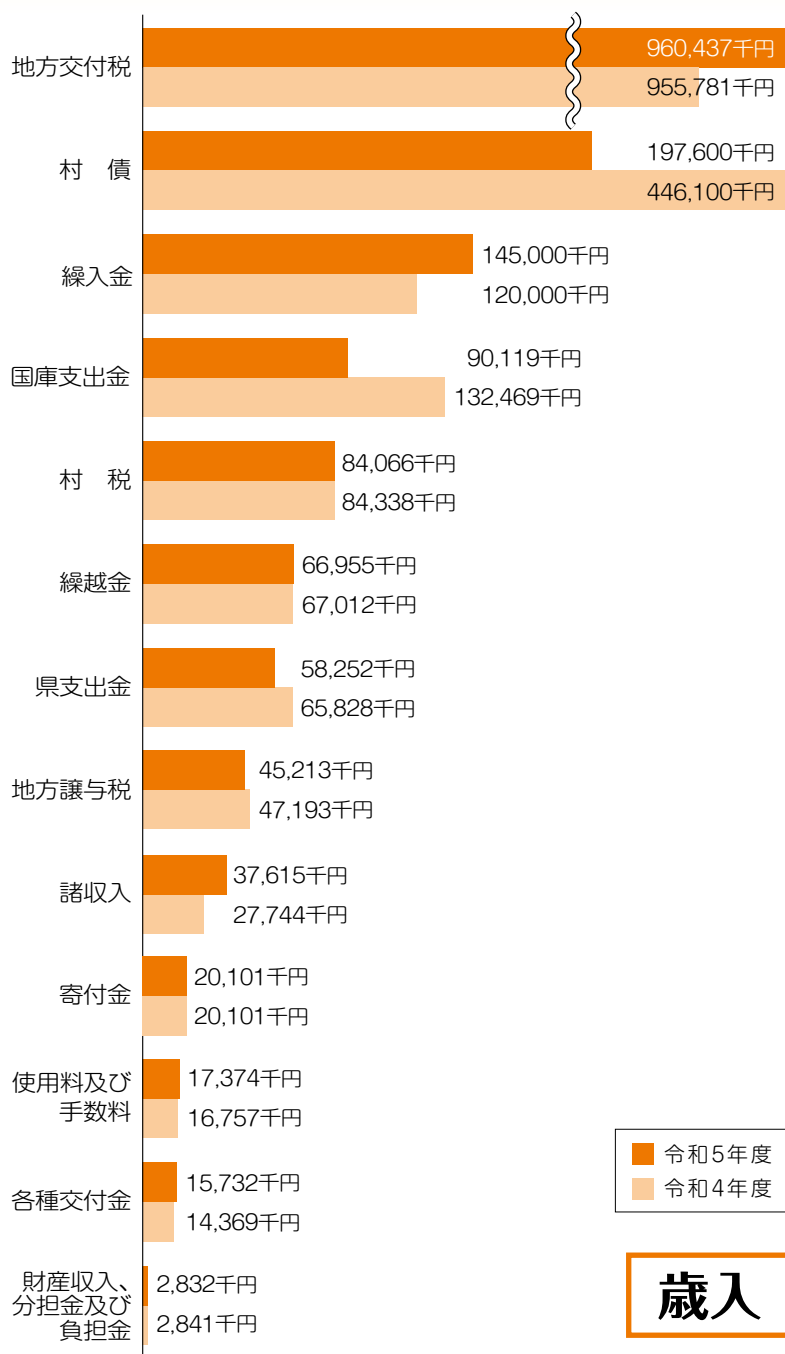
ジュを介して利活用を図っていく方針でしたが、令和5年度で見直しを図りたいと考えています。

元々空き家コンシェルジュの導入は移住定住を促進する目的でしたが、その目的から一部離れる事例もあります。地域住民が不安を感じるようになりスクについては何らかの対応が必要だと思っており、今後は住宅事情の推移を見ながら手立てを勘案していきたいと存じます。

また、空き家対策の一環として、移住体験住宅の建設を令和4年度に完成させました。そして、村内の空き家改修を4年度は2棟行い、5年度は状況を見つつ、あと1棟の追加を検討しています。

17億4,129万6千円

(前年度比13%減)



歳入

令和5年度の予算が、3月定例村議会において可決されましたので、予算の概要についてお知らせします。

一般会計は、前年度より2億5,923万7千円少ない17億4,129万6千円となり、特別会計を含めた総予算額は21億5,260万9千円となりました。

地方交付税：村の財源状況に応じて国から交付されるお金

村 債：特定の事業を行うために国などから借り入れるお金

国庫支出金：特定の事業を行うために国から交付される負担金、補助金などのお金

村 税：村民税や固定資産税など、村民の皆さんに納めていただくお金

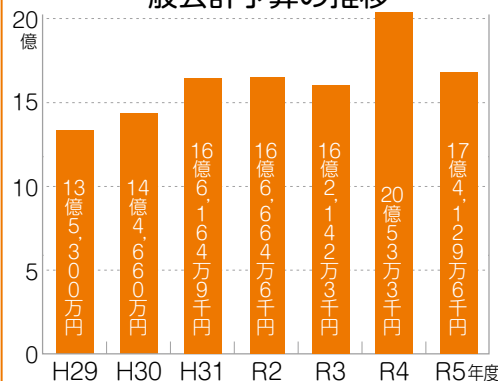
繰越金：前年度から持ち越される剰余金

県支出金：特定の事業を行うために県から交付される負担金、補助金などのお金

地方譲与税：国税として徴収され、地方自治体へ譲与されるお金

使用料及び手数料：村の施設の使用や住民票の交付など、特定の行政サービスを受ける人に負担していただくお金

一般会計予算の推移



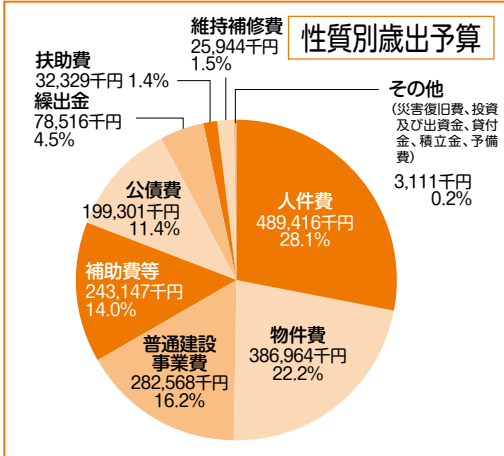
歳入

歳入には、地方交付税や国・県支出金、村債などの国や県の配分による「依存財源」と、村税や諸収入、使用料及び手数料などの村が自主的に収入できる「自主財源」があり、本年度の依存財源は構成比78・5%の13億6,735万3千円、自主財源においては、構成比21・5%の3億7,394万3千円となっており、依存財源に頼らざるをえない厳しい財政状況となっています。

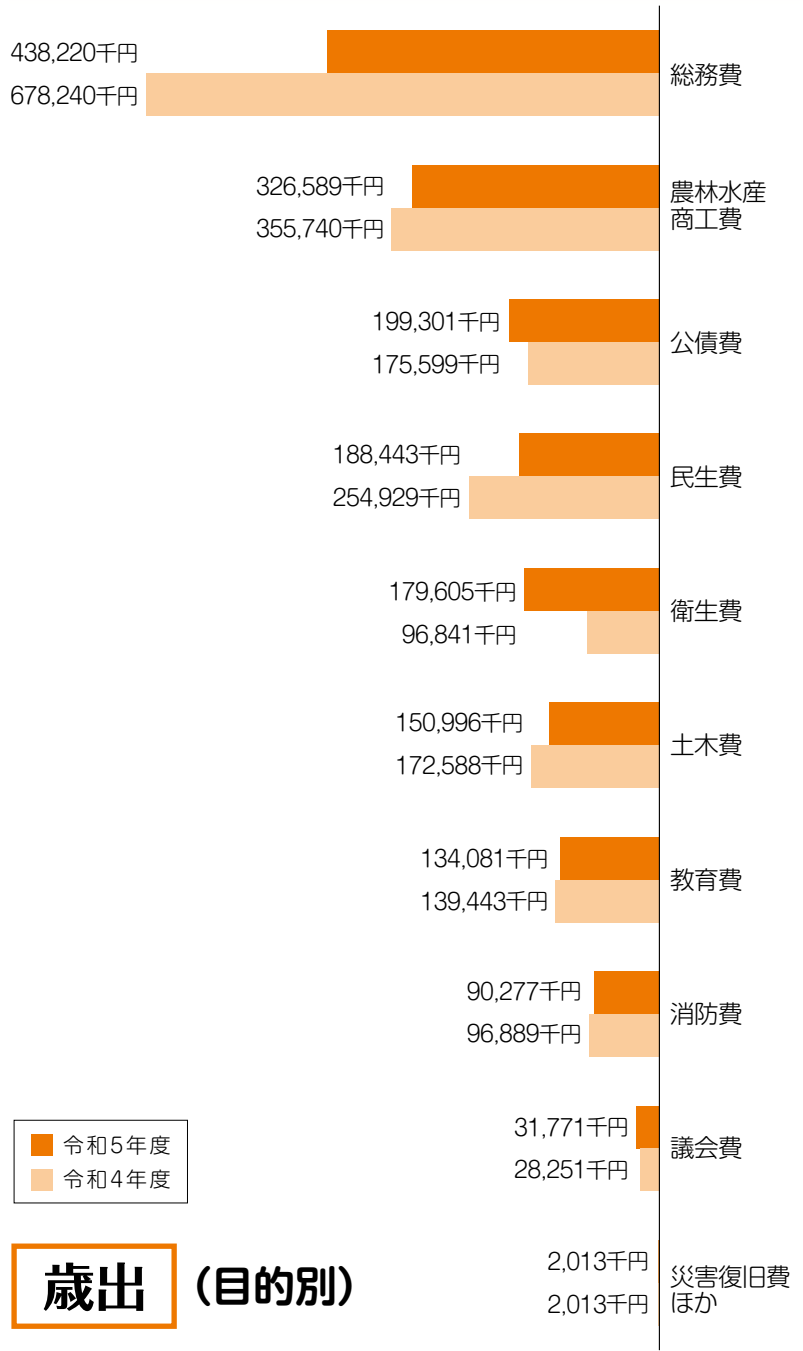
前年度と比較すると、歳入の55・2%を占める地方交付税は9億6,043万7千円で、465万6千円の増額。村債は、過疎対策事業費の減額等により2億4,850万円の減額。国庫支出金は、保育所等整備交付金の減額等により、4,235万円の減額となっています。

特別会計	予 算 額	前年度比
簡易水道事業	1億2,155万2千円	+ 176.7%
国民健康保険	7,430万9千円	- 10.3%
国 保 診 療 所	9,166万5千円	+ 17.6%
介 護 保 険	1億534万9千円	- 8.1%
後期高齢者医療	1,843万8千円	- 1.5%

総 務 費：庁舎の維持管理や戸籍、徴税、選挙、監査事務など村の総括的な事務に使うお金
農林水産商工費：農林水産業、商工業、観光の振興などに使うお金
公 債 費：国などから借り入れたお金(村債)の返済などに使うお金
民 生 費：社会福祉や医療助成など、安定した社会生活を保証するために使うお金
衛 生 費：健康診断や各種検診、ごみ処理など健康で衛生的な生活環境を保つために使うお金
土 木 費：道路、公営住宅などの整備や維持管理に使うお金
教 育 費：小中学校、社会教育や保健体育など教育各般に使うお金
消 防 費：消防や防災対策に使うお金
議 会 費：議会の運営などに使うお金
災害復旧費：災害で被災したものを復旧するために使うお金



令和5年度 上北山村一般会計予算



歳出 (目的別)

歳 出

特別会計において前年度と比較すると、簡易水道事業特別会計は西原地区導・配水管布設替工事費の増額等により7,763万円の増額。国民健康保険特別会計は療養給付費の減額等により853万3千円の減額。診療所特別会計は医療機械器具購入費の増額等により1,371万7千円の増額。介護保険特別会計は介護サービス給付費の減額等により926万2千円の減額となつてしまつた。

行政分野ごとに分類した「目的別歳出」において前年度と比較すると、総務費は、和佐又山全体整備事業等の地方創生事業費の減額等により、2億4,002万円の減額。農林水産商工費は白川又線整備工事費の減額等により2,915万1千円の減額。民生費は、保育園新設工事費の減額等により6,648万6千円の減額。衛生費は保健センター空調設備改修工事費の増額等により8,276万4千円の増額となつてしまつた。

令和5年

3月 定例村議会

一般質問

■森協議員

問 地域おこし協力隊の募集について

この国の施策も15年目に入り、この間、本村においても大勢の若者や熟年者が来ています。最大3年の活動期間を過ぎても、そのまま我が村に定住する方も多く、定着率としては他町村と比べても引けを取らないのではと思っています。

ところが、来村されたほとんどの人が独身や単身の方々であり、活動の内容はソフト的・内業的な面が多いように思います。

今後募集するにあたり、林業や介護等、現業の仕事に携わる内容にしてみるなど、家族一体、特に幼児・児童・生徒のいる家庭が申し込みに応じ易くなるような発信の仕方を考えていただけないかと思えます。

山林労務の衰退が懸念されるなか、村内林業労働者の確保や

在宅介護者の増加が懸念されるなかで、介護職員の確保等、大変重要な課題になっています。現在、保育園児7名・小学生8名、うち1〜6年生7名・7〜9年生1名の現状を見るとやはり寂しいものです。

特に、児童・生徒にあつては、一人でも多くの仲間がいるほうがいいと思いますし、仲間同士で切磋琢磨できる環境になるうえ、団体活動をするのが出来る、そして何よりも勉学や運動の向上に役立つものと思います。実行するとなれば今まで以上に周到な準備がいることになるかもしれません、よろしくお願ひ致します。

答 山室村長

上北山村では現在までに28名の方が協力隊活動を行っていただき、協力を卒業された17名の方のうち9名が村に定住し、定着率は約53%です。内訳は、村内企業などに就職された方が7名、民宿など起業された方が2名となっており、中には家族そろって4名で移住された方やお子様が誕生した方が2

名います。

現在、村では11名の協力隊が活動していますが、村で直接雇用しています4名の業務内容としましては、エコツーリズム、農業・特産品開発、歴史・文化振興、林業分それぞれ1名、ツーリズムかみきたに委託し「フォレストかみきた」で働いている方が5名、和佐又山で働いていた方が2名となっております。

協力隊の募集につきましては、ハローワークで掲載すると共にインターネットを活用した「ジヨイン」ニッポン移住・交流ナビのホームページに地域おこし協力隊募集サイトがありますので、そちらに登録し、上北山村の特色や子育て支援策なども掲載し募集を行っていました。

森協議員からは林業や介護等、現業の仕事に携わる内容での募集の提案や、家族一体、特に幼児・児童・生徒のいる家庭が応募しやすい募集情報の発信の検討について提案頂いておりませんが、本村の地域おこし協力隊設置要綱において、「地域おこし協力隊」は集落の維持活性化のための「地域協力活動」を行うものと定義され、その「地

域協力活動」の具体例として、

「農林水産業の振興に関する活動支援及び協力活動」または「高齢者の見守りに関する地域活動」があり、林業分野は令和4年度に1名採用しており、「ソフト的・内業的な活動」に限定せず、その時々状況に応じた採用を行っていますが、結果として単身者の採用となっていることが現状です。

今後、地域おこし協力隊を募集する際には、家族での応募は歓迎すべき所ですので、家族での移住を後押しする募集の仕方や移住定住促進施策等のPR方法を入念に検討し、また昨年完成した移住体験住宅等を活用し、応募する人と村とのマッチングを図りたいと考えています。



■小松議員

問 やまゆり保育園が新設されたことに伴う、ドクターヘリ着陸時の安全確保について

現在、やまゆり学園内にやまゆり保育園の新築工事が進められています。しなしながら、このやまゆり学園のグラウンドはドクターヘリのランデブーポイントとなっております。ランデブーポイントとは、救急車とドクターヘリが合流をする場所で、あらかじめ町村と協議設定した場所に着陸をします。私達の村は山間部に位置し、道路事情も決して良好ではなく、主要な病院まで救急車での搬送にも時間を要し、重症の救急患者にとってドクターヘリは今やなくてはならない存在です。

そこで私が今回お尋ねしたいのは、グラウンド内に保育園が出来たことによるドクターヘリ着陸時の園児、児童、生徒の安全確保はどういった形でされるのか。また、運営会社等には、周知徹底されているのかお聞きします。

答 中垣内教育長

ご質問のようにやまゆり学園はドクターヘリと救急車のランデブーポイントになっており、ドクターヘリ運航担当の奈良県地域医療連携課には離発着時に安全配慮いただくよう申し入れをしています。ドクターヘリの要請の連絡が学校長に入ると、まず校長が学校、保育園等に連絡をします。その連絡を受け、職員は園児、児童、生徒の誘導を行います。

運動場や外に居る園児、児童、生徒には、園舎、校舎内で待機するように誘導し、離陸まで園舎、校舎内で待機し、グラウンドでは離陸までの間、管理職が待機し、その後安全確認して指示を受け安全を図ります。

また、やまゆり学園では子ども達の緊急時の安全確保を配慮して、月に1回程度の避難訓練、火災や地震想定を行っています。

やまゆり学園がドクターヘリのランデブーポイント



に定められていることから、仮に南海トラフ地震等の影響が本地域に及んだ折には、ドクターヘリの離発着が予想され、平時の時から災害を想定したヘリの離発着訓練も事前に行う事は必要ではないかと思われまます。

この観点を含めて、教育委員会は、保育園、学校と相談しながら子ども達の安全配慮を実現していくように努めて参りたいと思ひます。

庁内異動等
(上北山村)

令和5年度4月1日付庁内異動

※()内は前課・職等

課長級

■保健福祉課 課長

遠藤 学

■総務課・課長

■住民課 課長

山口 能央

■企画政策課・課長

■企画政策課 課長

神林 真充

■企画政策課・主幹

■総務課 課長

北室 幸一

■保健福祉課・課長

主幹級

■企画政策課 主幹

山本 日出夫

■保健福祉課・主幹

■保健福祉課 主幹

濱野 知美

■保健福祉課・保健師

主査級

■教育委員会 主査

東 直樹

(建設課・主査)

主事級

■保健福祉課 主事

家本 晃悟

(企画政策課・主事)

■企画政策課 主事

辻本 真央

(保健福祉課・主事)

主事補級

■保健福祉課 主事補

山田 菜都美

(教育委員会・主事補)

■建設課 主事補

北岡 万実

(新規採用職員)

令和5年3月31日付退職者

■住民課 課長

三島 章人

■診療所 主事補

廣野 亜香里

教職員人事異動のお知らせ
(敬称略)

■やまゆり学園

【転出】()内は転出先

教員

三宅 由晃

(三郷中学校)

教員

駒田 鈴乃

(昭和中学校)

【着任】()内は前勤務等

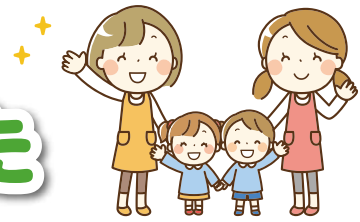
教員

中村 拓陽

(新規採用職員)



やまゆり保育園 新園舎が完成しました



令和4年11月から建設工事を進めてきたやまゆり保育園が令和5年3月に完成しました。

これまで義務教育学校やまゆり学園の教室にて保育所を運営してきましたが、更なる保育の充実のため、学園の敷地内に新たな園舎の建設をいたしました。

園児が寒い冬も快適に過ごせるように床暖房を設置しました。また、屋内と屋外をつなぐ奥行3m超のテラスを設置し、雨の日は軒下で遊べるスペースとなり晴れた日は陽光がしっかりと入るよう工夫しています。

また、内外装には上北山村産材が使われており、上北山村の木材の魅力を身近に感じ、直に触れられる園舎となっています。

同敷地内であることから、引き続き、義務教育学校と連携し一貫した保育・教育の充実を図っていきます。

問い合わせ先：教育委員会 TEL 2-0066



外観（西側）



外観（東側）



テラス



乳児室・保育室



トイレ



玄関ポーチ

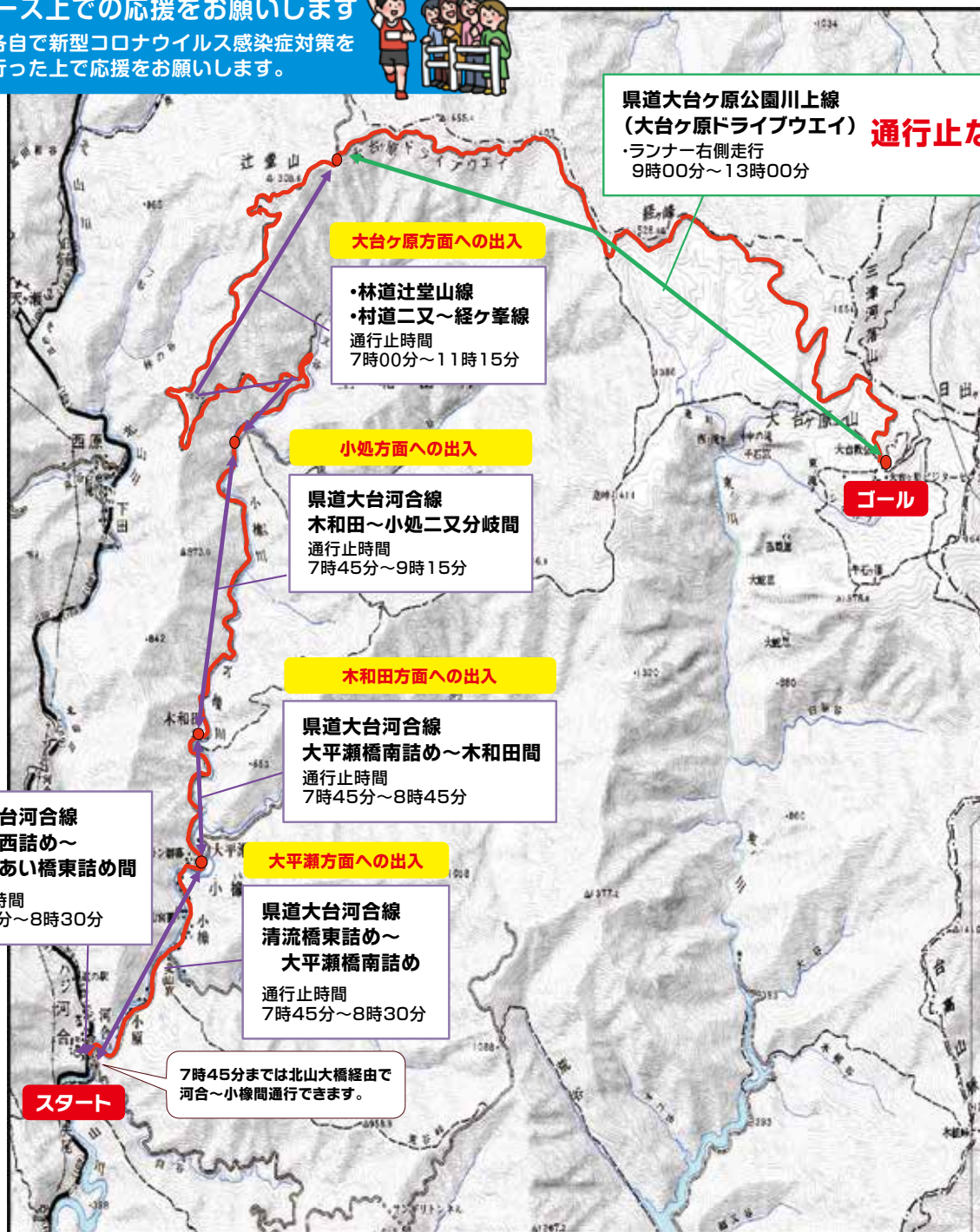
第8回大台ヶ原マラソンinかみきた

令和5年5月14日(日) 8:00選手スタート

令和5年5月14日(日)、「第8回大台ヶ原マラソンinかみきた」を開催いたします。大会コースは第6回大会と同じく清流橋をスタート地点として、小椽地区を経由し林道辻堂山線から大台ヶ原山上駐車場をゴールとする28kmの区間となります。大会開催に伴う通行止めは下記コース図のとおりとなりますのでご注意ください。皆様には大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

コース上での応援をお願いします

※各自で新型コロナウイルス感染症対策を行った上で応援をお願いします。



大会に関するお問い合わせ

大台ヶ原マラソン事務局 TEL:07468-2-9007

村の出来事 Topics

あまご解禁

3月19日（日）はあまごの解禁日でした。今年も数多くの方が解禁日から釣りを楽しんでいました。



消防団長任命式

4月5日（水）、小松広一氏を上北山村消防団長に任命する辞令が村長より交付されました。



令和4年度における情報公開・個人情報開示の実施状況

村は、上北山村情報公開条例により、村長、教育委員会、議会などの実施期間が保有する情報公開を行っています。

また、上北山村個人情報保護条例により、村民の方々の個人情報について適切な取扱いの確保に努め、本人からの請求により情報の開示を行っています。

令和4年度における実施状況は次のとおりです。 ※個人情報保護の請求はありませんでした。

実施機関	件数	決定内容				
		開示	部分開示	不開示	不存在	取下げ
村 長	4件	2件	2件	0件	0件	0件
教育委員会	0件	0件	0件	0件	0件	0件
選挙管理委員会	0件	0件	0件	0件	0件	0件
監査委員会	0件	0件	0件	0件	0件	0件
固定資産評価委員会	0件	0件	0件	0件	0件	0件
議 会	0件	0件	0件	0件	0件	0件
合 計	4件	2件	2件	0件	0件	0件

令和5年度 新規採用職員を 紹介します



建設課に配属になりました北岡万実と申します。一日も早く仕事に慣れるよう努めますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

きたおか まみ
北岡万実 (35歳) 出身地：奈良県

「やまゆり保育園」開園式・入園式



新入園児



4月10日（月）、春の暖かな日差しの中、上北山村やまゆり保育園にて開園式及び入園式が行われました。

開園式では設計管理業務で協力いただいた株式会社岩崎建築設計事務所の代表取締役である岩崎氏及び、建設工事で協力いただいた株式会社中尾組の代表取締役である中尾氏に村長より感謝状が贈呈されました。また園児からもお二人に感謝の贈り物としてメダル贈呈されました。

入園式では新たに2人の園児が入園し、祝品の贈呈の際には、祝品に興味津津な様子が見て取れ、新しくなったやまゆり保育園でたくさんの思い出をつくっていく第一歩がここから始まりました。



園児からメダルが贈呈される様子



**令和5年度奈良県広域消防組合
消防職員採用募集案内(前期)**

奈良県広域消防組合では、令和6年4月1日採用予定の消防職員を募集します。

■募集区分

(大学区分・短大区分・救命士区分)

■募集案内詳細について

令和5年5月上旬ホームページにて掲載予定

URL: <https://www.naraks119.jp>

■問い合わせ先

橿原市慈明寺町149番地の3
奈良県広域消防組合消防本部人事
企画課人事係
(TEL:0744-201119)



■JICA海外協力隊
春募集説明会

春募集説明会

独立行政法人国際協力機構(JICA)は、開発途上国で現地の人々と同じ生活をしながら、ともに働き、人づくりづくりに貢献するボランティアを募集しています。

春募集の期間中、各地で説明会を開催します。帰国したJICA海外協力隊から現地の話聞いてみませんか?応募に関する詳しい情報を得る絶好の機会です。参加無料・予約等必要ありませんので、お気軽にお越しください。

■問い合わせ先

(公社)青年海外協力協会
JICA 大阪(業務委託先)
TEL:080-7397-7521
E-mail: boshu-osaka@joca.or.jp
JICA海外協力隊ウェブサイト:
<https://www.jica.go.jp/volunteer/>



**2023年度国家公務員採用
一般職試験のお知らせ**

人事院では、2023年度国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)を次の通り実施します。

■試験の区分

事務、技術、農業、農業土木、林業

■受験資格

①2023年4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び2024年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者。

②人事院が①に掲げる者に準ずると認める者。

■申込受付期間

◎申込みはインターネットにより行う
ください。
6月19日(月)～6月28日(水)
(受信有効)

■第1次試験日

9月3日(日)

■試験地

京都市、大阪市、神戸市、奈良市、和歌山市

■受験案内

5月8日(月)からホームページに掲載します。

「国家公務員試験採用情報NAVY」
<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>

■問い合わせ先

人事院近畿事務局 試験第二係
〒553-8513
大阪市福島区福島1-1-60
TEL:06-4796-2191



村の
電話帳 

役場(代表) 2-0001
 総務課 2-0001
 企画政策課 2-0002
 建設課 2-0003
 住民課 3-0223
 出納室 9-0207
 議会事務局 9-0703

ワースリビングかみきた
 診療所 2-0016
 (休日及び午後5時15分以降は、役場に転送されます。)

保健福祉課 3-0380
 社会福祉協議会 2-0129

教育委員会 2-0066

上北山やまゆり学園 2-0027

やまゆり保育園 2-0230

村民総合会館 3-0330

白川公民館 3-0120

ふるさとふれあい会館 3-0218

一般社団法人
 ツーリズムかみきた 2-0102

上下北山衛生センター
 し尿 5-2227
 ゴミ 5-2251

吉野警察署河合駐在所 2-0005

吉野消防署北山分署 5-2450

吉野土木事務所
 工務第二課 2-0098

関西電力(株)高田営業所 0800-777-8051

火災時の通報

119通報(消防署)と同時に、役場にも必ず通報してください。

マイナンバーカードに関する 窓口(平日夜間・休日) のご案内

下記の日程におきまして、ご予約いただいた方を対象にマイナンバーカードに関する窓口(平日夜間・休日)を開設いたします。窓口の利用を希望される方は、**必ずご予約ください**。お仕事などで昼間来庁することが難しい方は、この機会にご利用ください。



【開庁日時】

・平日夜間窓口 17時15分～19時00分
 5月16日(火)、5月30日(火)

・休日窓口 9時00分～12時00分
 5月27日(土)

【予約締切日時】

・平日夜間窓口
 開設日前日の17時15分

・休日窓口
 5月26日(金)17時15分



【対象の手続き】

- ・マイナンバーカードの申請、受け取り
 ※申請全般のサポートと写真撮影(無料)も行っております。
- ・電子証明書に関すること(暗証番号の初期化、再設定など)

※証明書類の発行や料金の支払いなど、マイナンバーカード以外に関するお手続きはご利用いただけませんのでご注意ください。



ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください。

住民課マイナンバーカード係
 TEL: 3-0223

こんにちは。桜の季節も終わり、暖かくなってきた今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、今回はあまり馴染みのない臓器である、腎臓についてお話ししたいと思います。皆さんは腎臓と聞いてどのような臓器だというイメージがあるでしょうか？腎臓っておしっこを作るだけの場所じゃないのっていう方も多いと思います。腎臓は人体にとっても大切な臓器であり、様々な働きをしています。まず、腎臓の働きとし

て馴染みのあるものとしては、おしっこを作り体にとって必要な水を血液から濾し出し、血液量を調節するといったものです。また、おしっこを作る過程で血液と尿の間でミネラル（ナトリウム、カリウムなど）の出し入れを行っています（主に尿中のナトリウムを吸入し、血液中のカリウムを排泄します）。さらに腎臓には意外な役割がもう一つあります。それは、血液の二つの成分である赤血球を増やすという役割です。具体的には赤血球の生産

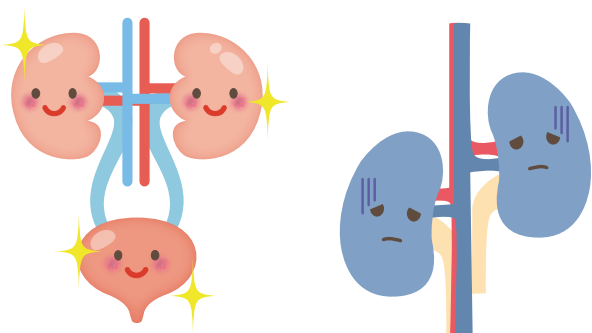
診療所
健康づくりのアドバイス

だより Vol. **97**

腎臓について



上北山村国民健康保険診療所
医師 **浅香 幸久**



を促す物質（エリスロポエチンといいます）を腎臓が分泌することで赤血球がたくさん作られるようになります。つまり、腎機能の低下している方では貧血も起こりうる可能性があるので、注意が必要です。これ以外にも腎臓は様々な機能を持っているので、気になる方はまた調べてみてください。

ここまで腎臓の機能に関してのお話でしたが、どうしたら腎臓の機能を長く守っていくことができるのかについてお話ししたいと思います。まず腎機能障害がどのように起こるかですが、基本的には腎臓は血管の塊なので、血管が傷つきやすい状況では腎臓も傷めつけられてしまいます。血管が傷つきやすい状況とはつまり、動脈硬化のある方ということになります。腎機能低下をきたす病気は動脈硬化以外にもあるため、それらに関してはここでは割愛させていただきます。長い期間、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、喫煙など動脈硬化を進行させる状況があると、動脈硬化も進行し腎機能も低下してしまいます。要するに腎機能障害を防ぐには生活習慣病に

ならないような生活習慣や喫煙をしないなどが重要です。普段から塩辛いものや甘いものを食べ過ぎないようにして、また腎機能障害を早めに見つけるためにも年に1回の健診を受けることが重要です。



てんいち先生



税・保険料の納期限

【5月1日】

- ・軽自動車税 第1期
- ・介護保険料 第1期

納期限までに納めましょう。
便利な口座振替もご利用く
ださい。

村のようす

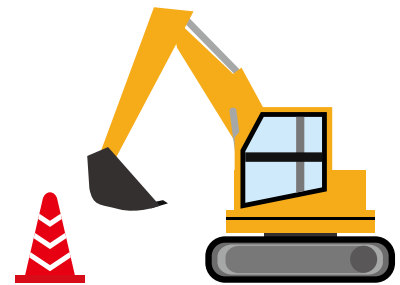
世帯数	290 (-1)
人口	452 (-2)
男性	237 (±0)
女性	215 (-2)
面積	274.22km ²

令和5年4月1日現在

村工事入札結果

2月24日入札

- 4災国補第16号道路災害復旧工事
小椽地内
23,713,800円
株南都工業
- 西原ふれあい会館前整備工事
西原地内
9,548,000円
株中村組
- 労務対策道黒瀬谷線維持工事
白川地内
入札不調



3月3日入札

- 労務対策道黒瀬谷線維持工事
白川地内
1,381,600円
株門田建設

